

Q2


地域の地図をどのようにして準備したのですか？

会長

地元の印刷業者に頼んで、町内会の地図をA1サイズで5枚作ってもらいました。厚手で耐久性のある紙を使っているのので、一度作ってしまえば、何年も使うことができます。

作成費用は、市の活動助成金（上限2万円）を活用しました。



 作成した地図にビニールシートをかぶせて、災害の危険区域や避難場所などを書き込みます。

Q3

今後、どのような活動をしていこうと考えていますか。

会長

今回の防災マップ作りは、防災会（町内会）の役員を中心に参加してもらいました。役員は、毎年改選があるので、毎年防災マップの作成や更新作業をすれば、少しずつ町内の危険な場所や避難場所などを知る人が多くなると期待しています。

今後、防災マップを活用したまち歩きや、訓練などもしていきたいと思います。

耳より情報

※鹿児島市では、地域安心安全推進指導員を配置しております。訓練の手順や補助金の申請方法が分からない場合は、地域を訪問して防災会のお手伝いをします。

※鹿児島県の出前講座を申請すると、無料で県防災アドバイザーを派遣してもらうことができます。防災マップの作成のお手伝いなどもしてもらえますので、ぜひご活用ください。（申請は市町村経由です）

〇詳しくは、鹿児島市危機管理課（216-1213）までお問い合わせください。

